

令和3年度広報議会モニターアンケートの協議結果

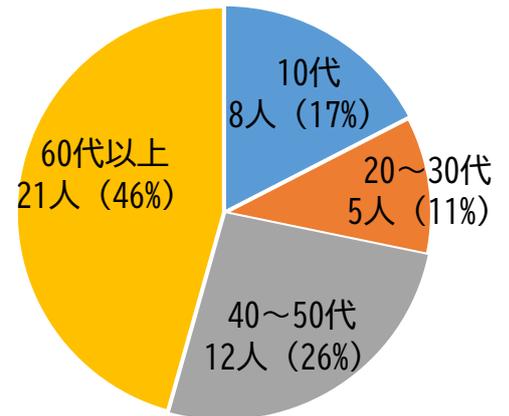
令和3年11月号（No.206）及び令和4年2月号（No.207）広報議会を対象とした広報議会モニターの皆様へのアンケートを実施しました。いただいた意見等をもとに広報広聴委員会で協議した結果は、次のとおりです。

【実施期間】 令和4年2月2日（月）～2月21日（月）

【対象者数】 広報議会モニター60名

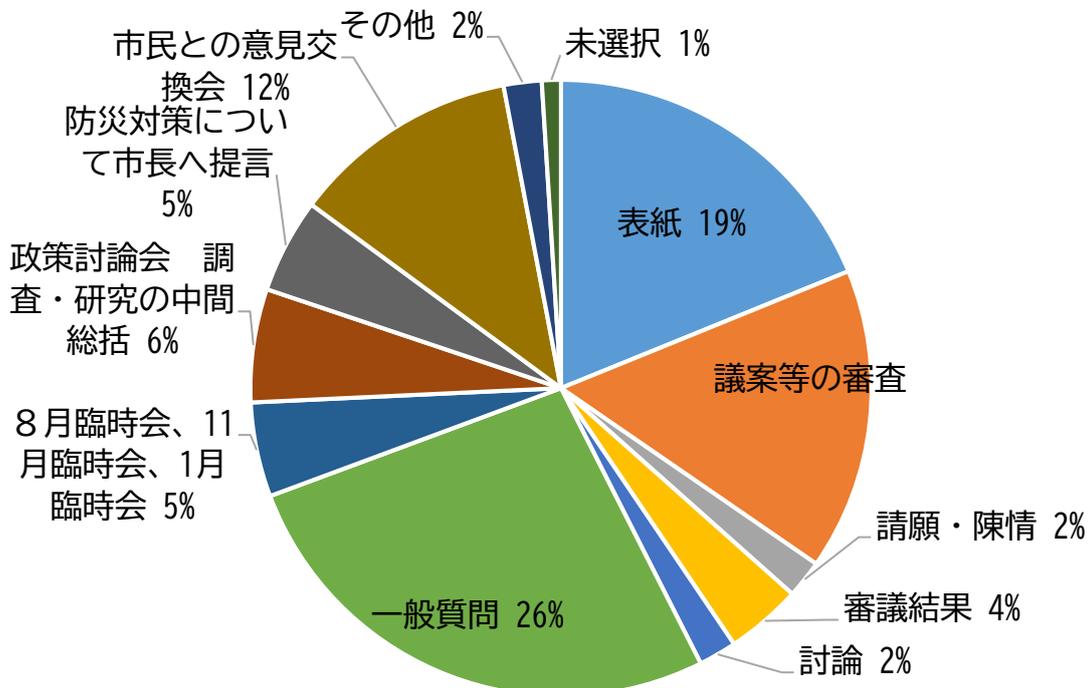
【回答者数】 46名（回答率76.7%）

<回答者の年代構成>



【アンケートの集計内容】

【問1】 広報議会11月号及び2月号を読んで、印象に残った記事は何ですか。また、その理由もご記入ください。（3つまで回答可）



<協議結果>

問1の質問に対する回答としては、「一般質問（26%）」「表紙（19%）」「議案等の審査（16%）」「市民との意見交換会（12%）」の4記事に関心が寄せられました。

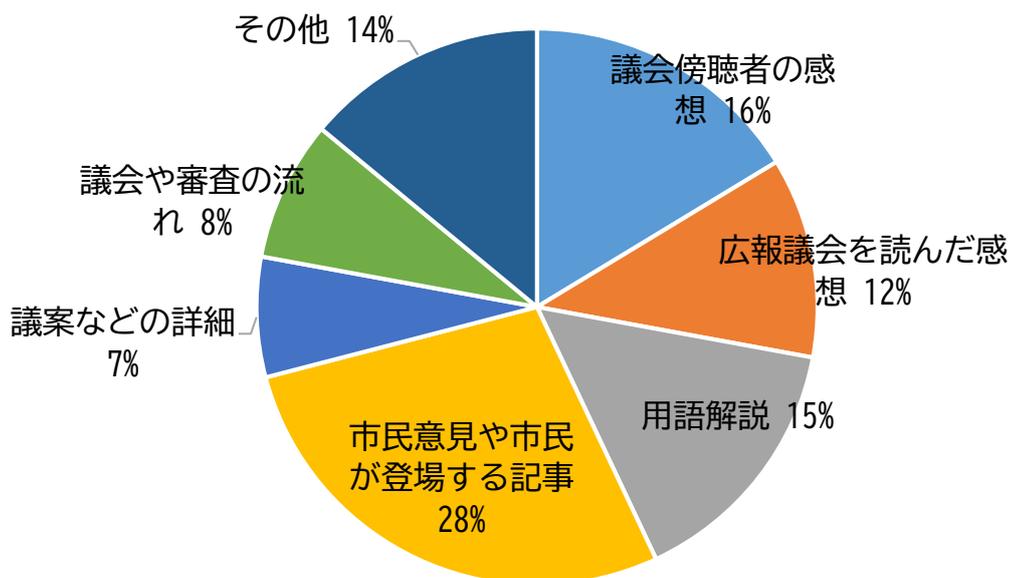
一方で、「討論（2%）」や「請願・陳情（2%）」の関心が低い結果となりました。

特に請願・陳情は市民にとって身近なものであることから、文章だけでなく、請願・陳情者による趣旨説明時の写真を入れるなど、より身近に感じてもらうような工夫が必要であることや、議会が何をしているのかが分かりやすくなるような記載の仕方などについて、いただいた意見を参考にしながら、検討を進めていきます。

<問1で記述いただいた個別意見に対する協議内容>

| 寄せられた意見 | 協議結果 |
|--|--|
| 中身が固いので、目に付く表紙として子供の写真が最適だと思います。(60代以上) | 子どもたちの未来のための議会であることが表現できるよう見せ方を検討していきます。 |
| 表紙が一致しないと思います。議会活動の表紙でもいいのではないのでしょうか。(40代~50代 ※問4より) | |

【問2】 広報議会に掲載してほしい記事や情報はありますか。(複数回答可)

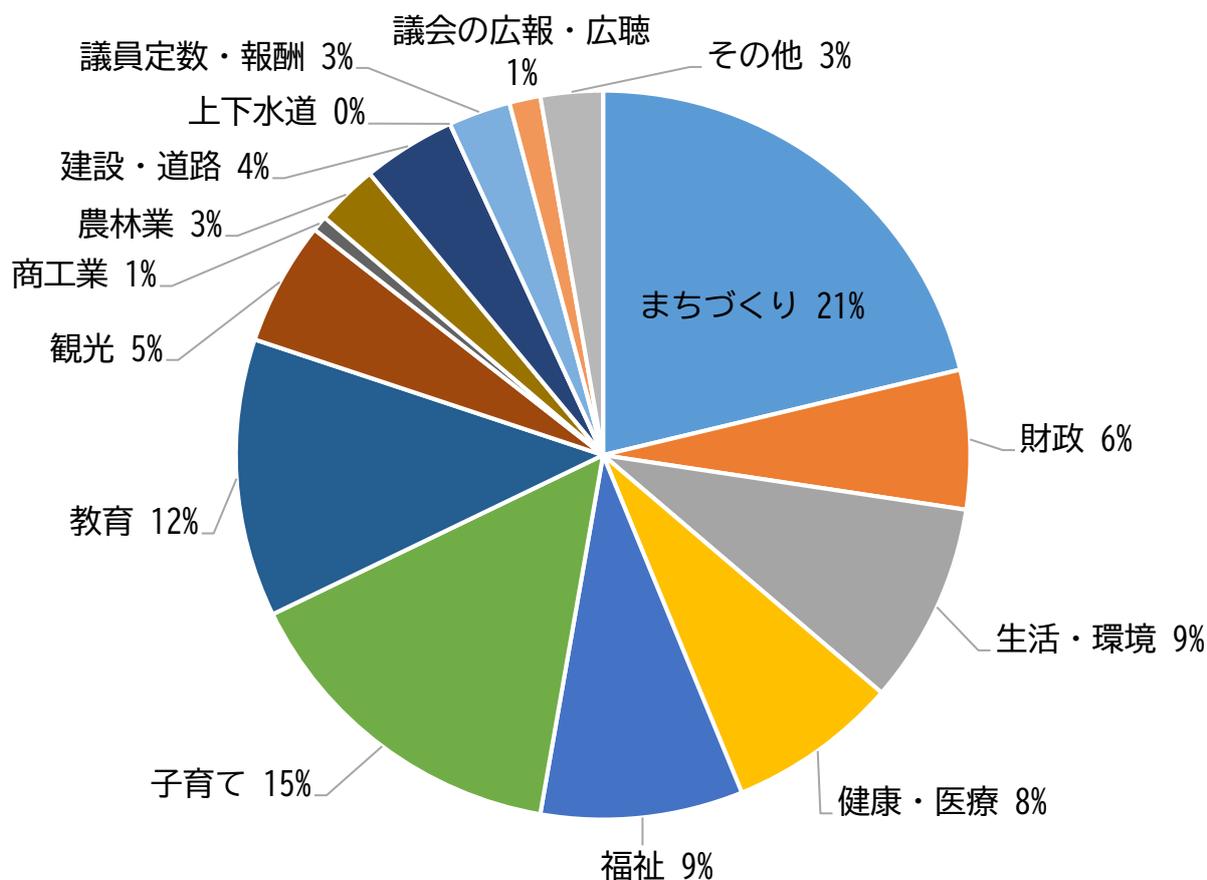


<協議結果>

問2の質問に対する回答としては、「市民意見や市民が登場する記事（28%）」「議会傍聴者の感想（16%）」「広報議会を読んだ感想（12%）」といった市民参加や市民の声が聞こえる記事に対する要望が56%ありました。「用語解説」も15%の要望があります。

今後も、市民との意見交換会で実施するアンケートの集計結果の掲載など、市民意見を掲載できるような記事の検討や用語解説の充実に取り組んでいきます。

【問3】 市政や議会活動について、どのような分野に関心がありますか。(複数回答可)



<協議結果>

問3の質問に対する回答としては、「まちづくり (21%)」「子育て (15%)」をはじめとして満遍なく回答を得られました。これは、回答者の年代や所属団体等が多岐にわたっていることも要因の1つと考えられます。今後もできるだけ様々な分野を掲載できるよう工夫していきます。

【問4】 その他、広報議会に対する自由なご意見をご記入ください。

<協議結果>

問4の質問に対する回答としては、これまでに実施したアンケートと同様に「専門用語が多い」「難しい」「字が多すぎる」といった声が多くみられました。一方で、文字数を減らしても情報量をどのように確保していくかが課題であると考えます。今後も理解しやすい表現と読みやすいデザインについて検討していきます。

また、紙面掲載の文字数には限りがあることから、より詳しい情報を求める方のために、二次元バーコードなどを活用してインターネット上で紹介するといった手法についても、今後検討を進めていきます。

【問5】市民の皆様がより身近なものとして議会への関心を持っていただくために、議会として、どのような取組が必要だと思えますか。

<協議結果>

問5の質問は、議会をより身近なものに感じていただくために、広報広聴の取組の参考とする意見を何う意図がありましたが、得られた意見としては「広報議会」に対する意見と「議会」に対する意見がありました。

「議会に関心を持ってもらう取組」として回答をみると、広報紙に関する意見よりも、子どもたちと議会との交流などの新しい取組の提案が多くありました。また、広報議会をPRすることで広報議会の読者数が伸び、議会への関心も上がると考えられるため、今後検討を進めていきます。

【問6】広報議会モニターとしての活動を通して、ご自身に変化などはありましたか。良かった点や気付いた点などがありましたら、ご記入ください。

<協議結果>

問6の質問に対する回答としては、「モニターとして活動したことにより、議会への興味関心、理解が深まった」「これまで以上に広報議会をよく読むようになった」「議会の内容、会津若松市が抱える問題点など様々な点で深く関心が持てるようになり、市民としての自覚がでた」などの声が寄せられました。市民の方にモニター制度に参加していただくことにより、議会広報紙を読むきっかけになっているだけでなく、議会や市政に関心を持ってもらう機会になっていることが分かりました。

※その他、さまざまなご意見をいただきました。今後もより良い広報議会になるよう、皆様のご意見を参考にしながら、協議・検討していきます。